

第22回日本褥瘡学会九州・沖縄地方会学術集会  
一般演題セッション分け、発表時間のご案内

2025年2月21日発表

今回すべてのご応募を「口演」で採択いたしました。  
発表時間 口演5分、質疑3分（計8分）

会期：2025年5月17日（土）

会場：長崎ブリックホール（長崎県長崎市茂里町2-38）

演題受付番号	時間	プログラム	演題番号	演題名	筆頭演者所属先
jspuk006-00013	10：00 ～ 11：00	一般演題 口演1	O1-1	褥瘡発生リスクフローチャートを活用した褥瘡対策への試み	医療法人外海弘仁会 日浦病院
jspuk006-00005			O1-2	MDRPU予防チェックシート導入後の褥瘡発生の変化	国立大学法人 長崎大学病院
jspuk006-00007			O1-3	ICUにおける臀部周囲の褥瘡予防に向けた取り組みの効果	九州大学病院 看護部
jspuk006-00021			O1-4	A病院ICUでの褥瘡発生と重症患者の関連性	地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館 看護部
追加3			O1-5	高度救急救命センターにおける褥瘡発生率低下への取り組み～WOCNの継続的な介入の効果について～	久留米大学病院 看護部
jspuk006-00004			O1-6	弾性ストッキングの着脱指導による医療関連機器褥瘡の低減に向けた取り組み	福岡大学病院 看護部
追加2			O1-7	スキンテア防止マニュアル統一化における「まもりたい」導入後の課題について	原土井病院 看護部
jspuk006-00022	13：20 ～ 14：20	一般演題 口演2	O2-1	A病院の褥瘡予防対策の現状と課題～エアマットレス管理における取り組みを通して～	国立病院機構 鹿児島医療センター
jspuk006-00024			O2-2	PICO 7 創傷治療システムの活用が奏効した背部難治性褥瘡患者の1例～優しい褥瘡ケアへの取り組みと課題～	医療法人玉昌会 加治木温泉病院
jspuk006-00015			O2-3	NPPVに起因したMDRPU低減への取り組みについて	済生会熊本病院
追加1			O2-4	A病院における看護師特定行為研修修了者の活動の可視化	国立大学法人 長崎大学病院 看護部
jspuk006-00018			O2-5	当院におけるノーリフティングケア委員会の活動報告と褥瘡ケアマネジメント	医療法人外海弘仁会 日浦病院
jspuk006-00019			O2-6	地域包括医療病棟におけるリハビリテーション職種の褥瘡予防の取り組み	社会医療法人水光会 宗像水光会総合病院 リハビリテーション室
jspuk006-00020			O2-7	褥瘡予防・改善に対するリハビリテーション専門職の役割～取り組みによる褥瘡発生率の変化とその効果～	社会医療法人水光会 宗像水光会総合病院 リハビリテーション室
jspuk006-00003	15：20 ～ 16：10	一般演題 口演3	O3-1	脊髄損傷患者の褥瘡潰瘍に生じた有棘細胞癌の1例	国立病院機構 長崎医療センター
jspuk006-00009			O3-2	シルクフィブロイン含有外用剤の褥瘡に対する有用性の検討	種子島医療センター
jspuk006-00023			O3-3	ATKPADを使用した下腿難治性皮膚潰瘍の治療	福岡青洲会病院 形成外科
jspuk006-00016			O3-4	20年来の殿部褥瘡をWound hygieneの洗浄に着目し、治癒した症例	社会医療法人敬和会 大分岡病院 看護管理室
jspuk006-00012			O3-5	難治性仙骨部褥瘡に抗菌性創傷被覆・保護剤が奏功した一例	産業医科大学病院 看護部
jspuk006-00017			O3-6	当院におけるスキン-テア発生状況と今後の課題	熊本大学病院 褥瘡対策チーム
jspuk006-00011	16：10 ～ 17：00	一般演題 口演4	O4-1	難治性潰瘍がヘルペスウイルス感染によるものであった症例	産業医科大学病院 看護部
jspuk006-00025			O4-2	チームアプローチによる、ステージIV褥瘡治癒過程とQOL向上までの取り組み	筑紫医師会立 訪問看護ステーション
jspuk006-00010			O4-3	失禁関連皮膚炎を発症した在宅高齢患者への継続看護～訪問看護師の立場から～	地方独立行政法人 筑後市立病院
jspuk006-00006			O4-4	がん終末期患者の褥瘡管理から気づいたこと～管理栄養士と協働することの必要性～	社会医療法人栄光会 栄光病院 看護部
jspuk006-00014			O4-5	管理栄養士と病棟リンカーナの取り組みについて ～褥瘡発生予防の観点から～	特定医療法人雄博会 千住病院
jspuk006-00008			O4-6	褥瘡の改善を目指し推奨量以上にコラーゲンペプチドや亜鉛等を提供した2症例について	医療法人外海弘仁会 日浦病院 栄養管理部